

今日の農村医学的テーマの鳥瞰図試案（若月・1962年作成、1981年改訂、清水・2003年改訂）

農村の現実		調査と研究	対策	
農業的因子	社会的病因	農村医学(狭義)	農村衛生	生活改善
	医学的	公衆衛生学的	実践的	社会政策的
農作物・家畜・野生動物によるもの 農耕地の不潔 農業機械によるケガと健康障害、災害 農作業の過労 農薬・肥料によるもの	接觸性皮膚炎、狂牛病(BSE)、人畜共通感染症(SARS・鳥インフルエンザ等)、ペット感染 ハウス病、土壤汚染、家畜の糞尿汚染 農機具、農耕トラクターによる事故 農業者高齢化による外傷増加、蜂刺され 腰痛症、変形性関節症の憎悪、神経痛 骨折、農繁期の蓄積疲労 有機塩素剤、殺虫剤、土壤殺菌剤等による農薬中毒、化学肥料の大量使用の危険	農作物・家畜・野生動物による疾病、予防に関する調査研究 農業環境衛生学の構築 農業外傷学研究 農業・林業安全運動、エピベン使用認可 都市生活者との比較研究、住居問題 農作業の疲労調査 農薬中毒学の研究(急性・慢性中毒) “農薬中毒センター”的設置	→情報公開の徹底、WHOと連携した国際協力、安全・安心な食確保、農産物・畜産物等の自給率向上政策、WTOへの対応見直し 農産物の遺伝子操作禁止、畜産・魚介類養殖の抗生物質使用禁止 職業病として「農業病」の認定 「農業労働災害補償制度」の確立 農作業形態の改善、農民体操の普及、運動療法 農作業の合理化、効率化、ゆとりの確保 “安全・安心な食と農”的考え方→農民の意識改革 「有機農業」、地産地消運動の推進、「農産物認証制度」の普及	
栄養過多・偏食、微量元素不足? 運動不足 農家崩壊的要因 少子化、若者の流出 過疎化、高齢化 兼業化、夫婦共稼ぎ 苦しい家計等 育児と保育の困難性 後継者不足 農家の嫁不足 農家の封建制	肉類や脂肪、アルコールの過剰摂取 繊維類の不足、糖分の過剰摂取等、がん死亡、心臓・脳血管障害増加 過保護、不登校、拒食、自閉等 老人の自殺や虐待、独居・痴呆性老人増大 農家女性の労働負担増、家庭不和の増大 不景気による雇用不安、ストレス病 育児ノイローゼ、幼児・子ども虐待 農家の維持困難、外国人労働者の問題 伝統的家族制度の崩壊、アジアからの嫁問題 嫁・姑の確執、農家の古い仕来り	栄養管理指導、伝統食の復活 運動療法学の確立 がん・生活習慣病検診の精度向上 変化した農家の生活実態調査 老人・子どもの心のケア 社会心理学的調査と対策、生きがいの研究、老人の性生活調査 母子保健活動の推進、保育所機能強化 農業後継者の確保・養成 農家の近代化と都市との連携 Iターン、Uターンの推進 在日外国人の医療・保健実態調査 地域医療医・指導医の確保・養成 感染症対策、母子保健、上下水道対策 農村の変貌と関係障害の社会病理学的解明、若者のSTD増加対策 生活・精神保健実態調査、居住地問題 子どもの健康検診・生活実態調査 環境衛生学と「安全性問題」 農村におけるリゾート研究と保健 増進の課題、「期待される農村」観 地域財政論の研究、若者の雇用創出対策	食生活改善運動、「健康日本21」政策の冷静な評価と対応 健康管理活動の推進と生活習慣病対策、健康増進活動と施設の設置 →現代の「お達者クラブ」、禁煙住民運動の推進等	
農村の医師不足 途上国の保健衛生問題 農村地域共同体の危機(農村文化の危機) 農村山間部の過疎化 農村の子どもの体力低下 農村の環境破壊・農村公害(安易なリゾート化) 地域産業の崩壊危機 病人・障害者への差別偏見 農村の情報技術未発展	無医村、離島、辺地医療の困難性 エイズ・結核等感染症、栄養失調、乳幼児死亡 犯罪の多発と凶悪化(都市近郊農村部) 若者の非行化(流行の文化)、キレる子ども「ムラから消える老人」、老人の孤独、介護低下 子ども生活習慣病状態 ゴミ問題、原発問題、ダイオキシン、PCB等 自然環境・景観の破壊 飲料水・農作物の汚染 農業・商工業・製造業等衰退、自治体財政の悪化、市街地空洞化、郊外大型店舗展開 →医療・福祉の過疎化 精神・知的障害、身体障害、発達障害等 遠隔医療、救急医療、緊急アラームシステム等の整備の遅れ	差別防止対策、農村福祉論の構築 情報不備の調査、健康安全情報システム構築	農業の復権と魅力ある農家づくり→日本の農業政策見直し 農業教育・再教育の充実、農業従事刺激策の検討 在日外国人の医療相談・検診活動推進 医学部教育の改革、途上国での研修医教育、医局講座制の見直し WHOやNGOと連携した国際保健医療協力、国際・アジア農村医学会活動 農村地域の基盤整備(特に未成熟な地域)、家庭内教育の充実 学校教育の再構築、クスリ対策、適切な性教育活動、「よろず相談所」「介護保険制度」充実、24時間対応在宅ケア活動推進、往診医療充実 学校保健の見直し、地域ぐるみの子ども保健運動 環境保護法の充実 環境を守るNPO活動の推進 持続可能な(sustainable)社会の構築、グリーンツーリズム推進 農村の公園化(バルコ化) 公共事業の抜本見直し、地域分権と地域産業の再構築 保健・医療・福祉事業をテコにした地域づくり、「高齢者の村」「メディコ・ポリス」の実現(→町づくり、村おこしの推進) 障害者の社会参加・自立支援、障害者授産施設の増設 高速回線等の整備、「健康安全腕時計」等の開発 保健・医療・福祉と結合した地域ネットワーク	